



# 第二ぎんなん便り



【2か月を振り返って】

施設長 松永 行弘



今年の雨量はどうでしょうか。私たちがお世話になっているかわいい農産物にとって恵の雨になればよいのですが・・・。降りすぎで災害が起こらないことを願うばかりです。

さて、私が入職してから早いもので2か月が過ぎようとしています。利用者さんと一緒に週2回、運動公園の近くの畑で作物を収穫したり、草取りを行ったり、収穫した野菜を販売するための準備（袋詰めなど）をしたり、リサイクル品（新聞紙や雑誌などの古紙類）を回収業者に持つて行き換金したり、牛乳パックリサイクル品として、シート1個で150CC～200CCの食用油を吸う吸油シートを作製したり、市・区役所の出先機関での配達と文書受け取りを行う信書便集配に同行したり、依頼のあったお宅の庭や駐車場の除草作業を行う受託で作業したりと、様々な作業をしてきました。

体力には自信があったのですが、使っていないかった筋肉をフルに使ったため、少々体のあちこちで痛みが発生しました。利用者さんや職員の方々から丁寧に教わりながら、一緒に作業に励んでいるところです。

また、利用者さんの性格や行動の様子も少しずつ分かってきたところです。それぞれの個性が豊かで、とても楽しく過ごしています。皆さんの成長を願うとともに、ワクチン接種が順調に進み、一日も早く平常に戻ることを祈るばかりです。

社会福祉法人  
熊本市手をつなぐ育成会  
第二ぎんなん作業所  
令和3年6月25日発行  
第421号

## 【サツマイモの定植】



毎年、お世話になっている戸島の塩井さんの畑でサツマイモの定植を行いました。この日は梅雨の晴れ間で朝から気温も高くとても暑い日でした。塩井さんから植える苗も暑さに弱いのでマルチビニールにあたらないよう注意しながら植えるようにとアドバイスを受け、一つひとつ丁寧に植えていきました。

ある利用者さんが、手を合わせ「どうかぐんぐんと芽が伸びて生長しますように」と祈っている姿がとても強く印象に残りました。秋にたくさんのサツマイモの収穫ができる事を願っています。

## 【野菜の収穫ラッシュ】



また、この日はジャガイモ、ニンニク、タマネギを収穫しましたが、特にジャガイモは大きく育っていて、大きさを比べ合っていました。

収穫した野菜は作業所で販売準備をするのですが、一度にたくさんの収穫物でしたので大忙しの毎日でした。

## 【引き続き感染防止対策の徹底】

## 【併せて熱中症対策・大雨に注意】

ここ最近は若い人の感染が目立っています。また、変異株の影響で、感染が広がります。しかし、これまで以上の大流行を防ぐために、身近な大切な人を守るために、身近な人が「感染しない」「感染させない」というように気を付けながら過ごしましょう。PCR検査第4回（6/18実施）も、職員10名全員陰性でした。

今後、夏予想される30度以上の気温が続くことと、も給台風の進路などでの情報を確認しましょう。